

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 7月 20日

事業所名 てらびあぼけつと南浦和教室

保護者等数(児童数) 29

回収数 17

割合 58.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17件	件	件	件	・小集団も個別のスペースもあるのが良い ・整理整頓されていてスペースは十分	・死角をなくし、整理整頓に努め、安全な空間を維持する
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13件	1件	件	3件	・色々な知識を都度教えてくださり心強い ・他に比べて先生方の専門知識があると思う ・「専門性」についてはよくわからない	・発達障害やABAの研修を適宜実施する ・専門性を高めると同時に、わかりやすい説明を心がける
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16件	件	件	1件	・机なども使いやすそうで過ごしやすそう ・広々として子どもが走っても安全だと思う ・個室は余計なものがない集中できそう	・児童に合わせて環境設定をおこなう
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17件	件	件	件	・キレイで清潔に保たれている ・様々なおもちゃや遊具があり、子どもが楽しめる空間だと思う ・いつも隅々まで掃除され、整頓されている	・クール毎の清掃を徹底する ・夕方の清掃時は細かい箇所まで気を配る ・プログラムや児童に合わせて適切な空間を維持する ・個室に冷房機器を導入する
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16件	1件	件	件	・問題点を取り入れてくださっている ・こちらの話を親身になって聞いてくれる	・保護者のニーズを上手く引き出し、計画に反映させる ・必要に応じて面談を提案し、適時ニーズを確認する
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14件	件	件	3件	・説明がわかりやすい ・子どもに合った内容になっている	・保護者の話をよく聞き、立場や気持ちに沿った内容を設定する ・より具体的な内容を心がける
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16件	件	件	1件	・発語や切替の方法など細かく教えてくれる ・要望に沿っていると思う	・担当児童の計画内容をしっかりと把握する ・保護者の声に耳を傾ける ・FBの際は計画とプログラムの関連性も説明する
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13件	1件	件	3件	・子どもの様子を見ながら考えてくださっている ・臨機応変に対応してくださる	・セラピーや教材のバリエーションを増やす ・プログラム内容を精査する機会をつくる
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6件	1件	7件	3件	・現状、障害のないお子さんと一緒に活動する機会はない	・
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17件	件	件	件	・契約時に丁寧に説明してくれた	・わかりやすい説明を心がける ・全職員が内容を理解する
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15件	件	件	2件	・細かく説明してくれた	・説明のみに終始しない ・保護者の反応を見て「会話」を心がける ・一方的な説明にならないよう、双方コミュニケーションに努める ・他事例を示すなど具体的な説明を意識する
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7件	4件	1件	5件	・話だけでなくノートにも記載してほしい ・対応などすぐ助かっている ・家庭での対応についてわかりやすく教えてくれる	・具体的なホームセラピーの提案をする ・ノートへの記載だけでなく、必要であれば資料も用意する ・家庭での様子を詳しく伺う
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16件	1件	件	件	・些細な事でも相談に乗ってくださる ・育児の不安が解消できる ・先生との情報共有はよくできている	・保護者の本心を引き出す会話を心がける ・事業所内相談支援を活用する ・「できたこと」だけでなく「できないこと」の情報共有もおこなう
保護者への 説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9件	2件	1件	5件	・発達障害に関する勉強会を開催してほしい ・話を親身に聞いてくれ、ほっとして通えている ・FBは毎回あるが、定期的な面談はない ・子どもへの対処法などでも勉強になる	・事業所内相談支援を提案する(月1回) ・療育やABA以外の一般的な知識も学ぶ
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1件	3件	10件	3件	・就学に向けての支援をしてほしい ・他の保護者と接する機会がほとんどない	・本部SVの療育相談会や保護者交流の機会を企画検討する
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15件	件	件	2件	・親身に相談に乗ってくださっている	・相談支援制度を周知する ・普段から保護者の話をよく聞き、要望や悩みを把握する
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16件	件	件	1件	・幼稚園との情報共有・提供など大切にしてくださる	・ノートにはできるだけ詳細に記載する ・FB時は保護者の表情にも注視する ・ノートの保護者記入欄の活用を周知する ・同じく家族でも相手によって伝え方を考える
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17件	件	件	件	・報告や月1のおたよりを丁寧にしてくださる	・ブログの更新頻度を増やす ・情報発信のためのアンテナを張り、積極的に提案する
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	15件	件	件	2件	・契約時に説明していただいた	・ファイル等の取扱いに注意する ・FB時の会話に配慮する
	非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12件	件	件	5件	・契約時に説明していただいた
21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		9件	件	件	8件	・親は訓練に居合わせないのでわからない ・避難訓練は定期的に行っている	・様々な事態を想定した訓練を実施する
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	12件	3件	件	2件	・本人の過ごしやすさや状況をつくってくださる ・優しい先生ばかりで毎回楽しみにしている ・リュックを渡すと行く気満々になる	・臨機応変な対応を心がける ・児童の様子を観察し、配慮する
	23 事業所の支援に満足しているか	16件	1件	件	件	・先生方のプロ意識が高く、良い先生が揃っている ・一生懸命取り組んでくださり感謝しています ・療育の効果を実感している ・先生によってスキルに差があるように思う	・職員同士が知識や技術を高めあえる関係を築く ・児童や保護者の変化を見逃さない ・活発に意見交換し、課題に前向きに取り組む姿勢を保つ

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 3年 7月 20日

事業所名 てらびあぼけつと南浦和教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	件	・基準を遵守している	・利用人数に対する面積は適切である
	2 職員の配置数は適切であるか	6件	件	・基準を遵守している ・必ずマンツーマンになるよう配置している	・急な欠勤が重なった場合の対処法(ピアセラピー等)を検討する ・人員基準を理解する
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	件	・児童が死角に行かないようゲートを設置 ・コンセントキャップや家具の角カバー等を活用	・ヒヤリハットを常に意識する ・各児童の特性の把握に努める ・掲示物等を工夫し、視覚的にわかりやすい空間をつくる
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	件	・クール箱の清掃消毒を徹底している ・小集団活動時には遊具を移動してできるだけ広いスペースを確保している	・目の付きにくい箇所(部屋の隅やドア・窓周り等)も意識して掃除をする ・個室の冷蔵庫導入済み
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6件	件	・月間目標(教室・個人)を設定している ・日々の振り返りで情報共有に努めている	・常に問題意識を持ち、課題を見つける目を養う ・発言者が偏らないよう配慮する ・振り返りは効果的におこなう
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5件	件	・今回が初実施	・保護者評価と自己評価結果を把握し、日々の業務に活かす
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5件	件	・今回が初実施	・6月~7月にホームページで公表 ・上記についておたよりで告知
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5件	1件	・未実施	・コスト面を考えた検討する
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	件	・月次研修のほか、空き時間には適宜研修や勉強会を実施している ・ホスピタリティなど精神面の向上を図る研修を実施している	・本部SVを積極的に活用する ・研修者は管理職に固定しない ・行政の研修にはできるだけ参加する
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	件	・児童に対する観察力を養う ・保護者のニーズを的確に汲み取る	・主観にとらわれず常に客観性を意識する
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	件	・てらびあぼけつと共通のツールを活用している	・機会があれば他事業所のツールも参考にする
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	件	・丁寧なアセスメントを行ない、ガイドラインを参照しながら内容を設定している	・児童の成長や変化に応じて、必要な場合は適宜内容を見直す
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	件	・カンファレンスを実施し、全職員が立案に参加している ・担当職員が計画内容を適時確認している	・計画内容の理解を深めるため、児発管とのやりとりをより活発におこなう ・定期的に計画を確認する
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6件	件	・こまめなケース共有をおこなっている ・担当間での申し送りを実施している	・会議やカンファレンスでは全職員が積極的に発言する仕組みをつくる
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	件	・カンファレンスを積極的に実施している ・児童の発達段階を見極めながらプログラムを設定している	・他教室のログを参考にする ・本部SVにアドバイスを仰ぐ
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6件	件	・児発管や担当間での情報共有に努めている ・個別をニーズとする保護者が多いので、希望に合わせた計画を作成している	・児童によっては小集団活動も積極的に計画に取り入れる
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	件	・詳細な申し送りをおこなっている ・朝礼時に当日の予定を必ず確認している	・引き続き活発なやりとりを継続する
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	件	・終礼時の振り返りを徹底し、詳細に記録している ・全職員の情報共有に努めている	・引き続き活発なやりとりを継続する
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	件	・記録は必ずとり、保管している ・誰が見てもわかる記録の作成に努めている	・気付いた点は些細なことでも全職員に周知徹底する
関係	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	件	・計画の更新前に必ずモニタリングを実施している	・更新時に拘らず、必要と判断した場合はモニタリングを実施する
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3件	2件	・未実施	・他機関との連携を積極的ににおこなう
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	1件	・相談支援事業所とケース共有をしている ・保護者から要望があった際は、園との連携を図っている	・保護者からの具体的な要望がなくても、適宜提案していく
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2件	1件	該当児童なし	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2件	2件	該当児童なし	

機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5件	1件	・該当児童なし	・児童における移行支援について学ぶ ・保護者に提案できるよう知識を深める
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1件	4件	・該当児童なし	・児童における移行支援について学ぶ ・保護者に提案できるよう知識を深める
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2件	4件	・他事業所との情報共有に努めている	・より密な連携を目指す ・関係機関の研修には積極的に参加する
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1件	5件	・未実施	・保護者の要望に応じて、可能な範囲で実施を検討する
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1件	4件	・未実施	・機会があれば参加し見聞を広める
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	件	・FBは丁寧におこない、自宅など教室以外での児童の様子もヒアリングしている	・ノートの保護者記入欄をより活用する ・「できたこと」だけでなく「できないこと」の情報共有もおこなう
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件	2件	・必要があればホームセラピーの提案をしている	・ホームセラピーの提案を積極的におこなう
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	件	・契約時にご案内している	・全職員が説明できるよう内容を理解する
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	件	・初回時に機会を設けて説明し、同意を得ている	・具体的な説明を心がけ、保護者が納得・理解できるよう努める
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5件	件	・毎回のFB時に保護者の話を引き出すよう努めている	・事業所内相談支援を積極的に提案する ・保護者の表情や言葉から悩みや迷いを察知できるよう観察力を磨く
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	5件	・未実施	・本部SVの療育相談会や保護者交流の機会を企画検討する
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	件	・事業所内相談支援の案内を掲示し、依頼があった際に実施している	・全職員が各種相談支援を理解する ・事業所内相談支援や家庭連携を積極的に提案する
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件	件	・月1回おたよりを発行している ・ブログ発信に努めている	・おたよりは連絡事項だけでなく日々の活動についてなど具体的な内容を心がける ・ブログの更新頻度を増やす ・全職員が「発信する」「伝えたい」意識を持つ
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6件	件	・全職員が個人情報保護の誓約書に署名捺印している ・契約時は全保護者に肖像権の確認をしている	・ファイル等の取扱いに注意する ・FB時の会話に配慮する
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	件	・相手の反応を見ながら伝え方に配慮している	・FB時は保護者の表情にも注視する ・同じ家庭でも父母祖父母など相手によって伝え方を変える
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っている	2件	4件	・未実施	・イベントを企画検討する
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5件	件	・マニュアルの周知や掲示を実施している	・年間の研修計画を立て、適宜研修を実施する
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4件	件	・年に2回避難訓練を実施している	・地震や火事だけでなく、あらゆる事態を想定した訓練を実施する ・避難はしごの使い方を全職員に周知する
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6件	件	・契約時に保護者からヒアリングしている	・定期的に確認をおこなう
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2件	1件	・該当児童なし		
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件	件	・毎日の終礼時に確認し共有している ・教室内環境に目を配り、危険な箇所があれば対処している	・定期的に事例を見直し、危険予知能力を高める	
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	件	・年に1度研修を実施している	・研修回数を増やし(年2~3)、職員の意識を高める	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	件	・契約時に説明している	・身体拘束の三要件を周知する ・プロンプトの目的を正しく理解する	